

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先までご連絡ください。

研究課題名	レセプト等情報を用いた脳卒中、脳神経外科医療疫学調査 (J-ASPECT study)
該当者	脳卒中に関連する疾患で入院し、治療を受けた患者さん
当院の研究責任者	脳神経外科 熊谷 孝
研究代表者	国立循環器病センター 病院長 飯原 弘二
本研究の目的	当院では、上記研究代表者と共同で、レセプト等情報を用いた脳卒中、脳神経外科医療疫学調査を進めています。上記期間に脳卒中や脳神経外科関連の疾患で入院された患者さんの臨床データを提出させて頂き、全国規模で収集して解析することによって、本邦における脳卒中をはじめとした脳神経外科医療の見える化に役立てることを目的としています。
実施予定期間	2020年4月～2023年3月までの期間に上記で入院治療を受けた患者さん
研究の方法	該当となる患者さんの入院DPCデータおよび外来レセプトデータから、個人情報を除いた診療情報を研究事務局に提出します。全国の施設から提出されたデータが集約され、外部委託機関において解析されます。アウトカム指標として死亡割合や退院時ADLスコアが、プロセス指標としては施行された検査や外科治療、内科治療、リハビリ、集中治療の有無などが評価される予定です。この研究を行うことによって患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。
研究に用いる試料・情報の種類	患者さんの疾患名、治療内容、治療成績や予後を示す診療データ
外部への試料・情報の提供・公表	研究代表者に提供し保管されます。
個人情報の取扱い	データは提供前に個人を特定できない形に加工しますので、患者さん個人のプライバシーは完全に保護されます。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	脳神経外科 熊谷 孝、脳神経内科 永沢 光 023-685-2626